

随意契約結果及び契約の内容

業務の名称	自動走行G S Eの導入に伴う交差点の交通制御検討調査業務
業務場所	国土技術政策総合研究所
業種種別	建設コンサルタント等
履行期間（自）	令和5年11月30日
履行期間（至）	令和6年3月25日
契約担当官等の氏名並びに その所属する部局の名称 及び所在地	支出負担行為担当官 国土技術政策総合研究所副所長 永井 一浩 神奈川県横須賀市長瀬3丁目1番1号
契約を締結した日	令和5年11月30日
契約の相手方の商号 又は名称及び住所	(株) 三菱総合研究所
	代表取締役社長 簗田 健二
	東京都千代田区永田町二丁目10番3号
随意契約によることとした 会計法令の根拠条文	会計法第29条の3第4項及び予算決算及び会計令第102条の4第3号
随意契約による こととした理由	<p>本業務は、空港制限区域内において自動走行G S Eの導入割合を増加させた場合に必要と考えられる交差点における交通制御に関して、国土交通省航空局が作成する共通インフラガイドンスに反映することを目的として、災害時における航路の保全及び港湾施設の被災状況把握を目的として、シミュレーションの実施により信号機を設置すべき交差点の要件を整理するものである。</p> <p>本業務の実施にあたっては、自動走行G S Eの導入に伴う交差点への信号機設置要否を検討し得る空港地上支援業務、自動運転技術、交差点交通制御についての専門知識、信号機の要否をシミュレーションにより検討するにあたり、空港制御区域内の通行状況に関して適切に評価項目を設定し得る発想力・企画力が要求され、これらが業務の成果に密接にう関係することから、簡易公募型（拡大型）プロポーザル方式に準ずる方式より公募を行った。</p> <p>その結果、入札説明書を交付した23者のうち、業務実施条件を満たし技術提案を行った唯一の法人であり、また業務実績、技術提案書の内容等を総合的に評価した結果、上記法人には本業務を遂行する上で必要な能力が十分備わっていることが確認された。</p> <p>以上の理由から上記法人を選定し、会計法第29条の3第4項及び予算決算及び会計令第102条の4第3号の規定により、随意契約するものである。</p>
予定価格 (消費税及び地方消費税含む)	¥9,999,000
契約金額 (消費税及び地方消費税含む)	¥9,900,000
落札率	99.01%
再就職の役員の数	

プロポーザルの評価結果

1. 業務名 自動走行GSEの導入に伴う交差点の交通制御検討調査業務
2. 特定した提案者 株式会社三菱総合研究所
3. 特定した提案者の住所 東京都千代田区永田町二丁目10番3号
4. 特定した提案者の代表者氏名 簗田 健二
5. 特定日 令和5年11月15日

項 目	配点	株式会社 三菱総合研究所			
1. 技術者資格					
配置予定管理技術者の技術者資格等	5	5			
2. 業務実績					
同種、類似業務又は同種、類似研究の実績	5	5			
3. 業務成績及び表彰	10	1			
「配置予定管理技術者」の令和元年度から令和4年度末までに完了した、国土技術政策総合研究所(横須賀庁舎)、全地方整備局、及び沖縄総合事務局(すべて港湾空港関係)発注の建設コンサルタント等業務において、管理技術者及び担当技術者として従事した業務の技術者評定点の平均点	5	1			
「配置予定管理技術者」の令和元年度から令和4年度までに完了した業務の技術者表彰の有無	5	0			
4. 技術提案書の内容	120	96.000			
1)実施方針・業務フロー	30	18.000			
2)特定テーマに関する技術提案	90	78.000			
<div style="border: 1px dashed black; padding: 2px;"> 特定テーマ </div> 信号機設置要否の検証項目の設定において、考慮すべき着眼点及び具体的実施手順	90	78.000			
合 計 (小数点第3位以下切り捨て2位止め)	140	107.00			